

マリーゴールド

正門前に600株植栽

白糠高校で花壇整備

【白糠】白糠高校（田村信明校長）で花壇整備が行われ、生徒らが正門前の花壇にマリーゴールドの苗を植えた。同校生徒会と生活環境委員会の取り組みで、地域ボランティアの協力を得て毎年実施しており、今年は6月20日に行った。小雨が降る中、参加した約30人がスコップを手にオレンジと黄色のマリーゴールドの苗600株を植えた。

成澤征哉生活環境委員長



マリーゴールドを植える生徒ら（白糠町役場提供）

（3年）は「地域の方や手伝ってくれた生徒のおかげで、作業が楽にできた。考えながら植えたので皆さんに見てもらえたらうれしい」。地域から参加した有田末子さん（78）は「この前を毎日通るので、きれいな花を見ると心が和む。生徒たちと一緒に植えることができて楽しかった」と話していた。